

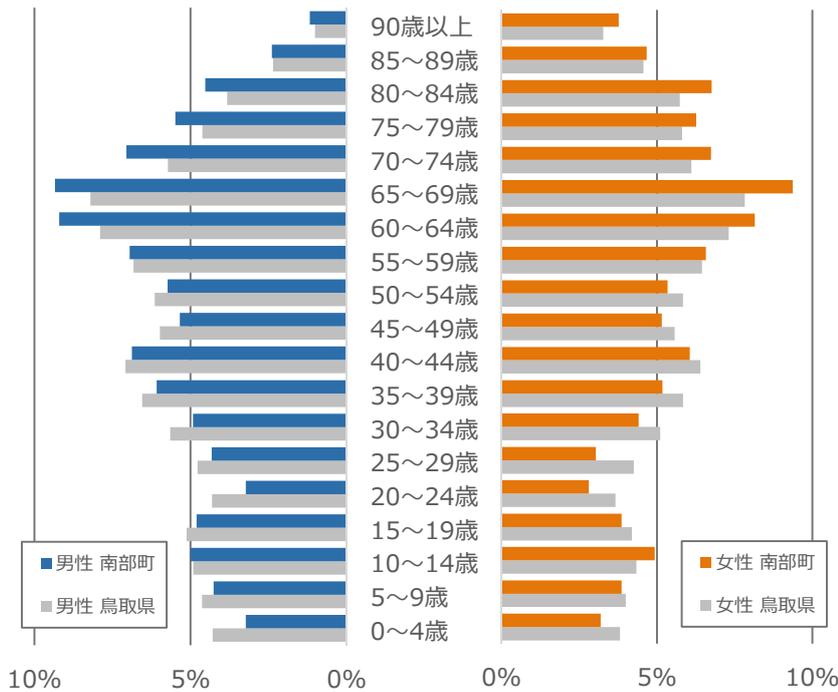
Ⅶ 各市町村の状況 — 南部町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
10,947人	34.0%	2,351人	21.5%	57.9歳

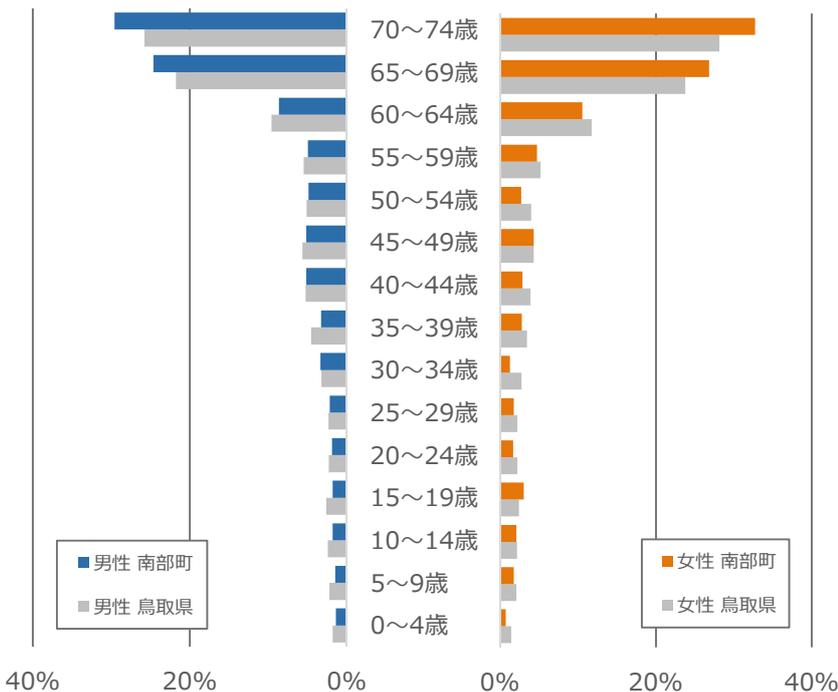
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	167人	184人
5~9歳	220人	223人
10~14歳	258人	285人
15~19歳	248人	223人
20~24歳	167人	162人
25~29歳	223人	175人
30~34歳	254人	255人
35~39歳	314人	299人
40~44歳	355人	350人
45~49歳	276人	298人
50~54歳	296人	309人
55~59歳	359人	380人
60~64歳	475人	471人
65~69歳	482人	542人
70~74歳	364人	390人
75~79歳	283人	362人
80~84歳	234人	391人
85~89歳	124人	270人
90歳以上	61人	218人
合計	5,160人	5,787人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

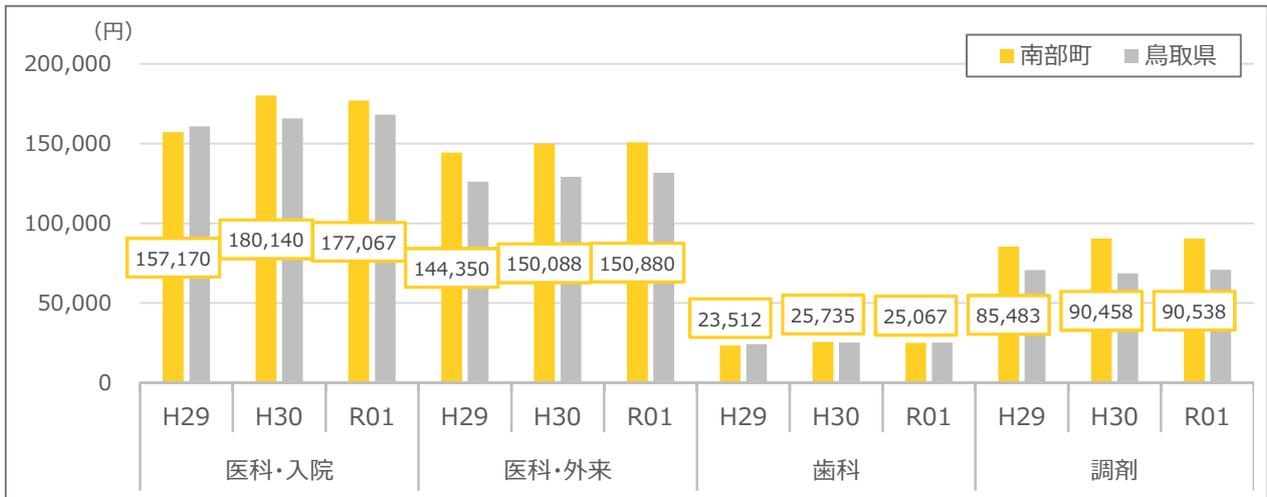


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	16人	9人
5~9歳	17人	21人
10~14歳	21人	25人
15~19歳	21人	36人
20~24歳	22人	20人
25~29歳	25人	21人
30~34歳	39人	15人
35~39歳	38人	33人
40~44歳	60人	34人
45~49歳	60人	51人
50~54歳	57人	32人
55~59歳	58人	56人
60~64歳	101人	125人
65~69歳	288人	317人
70~74歳	346人	387人
75歳以上	0人	0人
合計	1,169人	1,182人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム (平成29年度～令和元年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	655	15	869	13	5,340	12	4,323	10
2	新生物<腫瘍>	52,114	1	26,351	1	39,551	2	33,105	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	728	14	759	14	419	17	156	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,887	11	1,506	12	41,170	1	36,303	2
5	精神及び行動の障害	25,929	4	18,249	4	12,719	9	16,544	5
6	神経系の疾患	29,642	3	19,468	2	18,758	5	8,916	9
7	眼及び付属器の疾患	3,076	10	1,950	11	12,758	8	12,617	7
8	耳及び乳様突起の疾患	393	16	207	18	772	16	1,134	15
9	循環器系の疾患	35,298	2	11,002	5	38,549	3	37,394	1
10	呼吸器系の疾患	13,028	5	7,023	6	13,516	7	15,361	6
11	消化器系の疾患	9,203	6	5,851	9	14,755	6	10,438	8
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,282	13	420	15	5,777	11	3,639	11
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	5,489	8	18,528	3	7,577	10	20,661	4
14	尿路性器系の疾患	5,099	9	6,770	7	36,857	4	3,388	12
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	360	16	0	19	103	17
16	周産期に発生した病態	8	18	266	17	1	18	2	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	227	17	0	19	833	15	34	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,297	12	6,487	8	1,377	14	1,366	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,085	7	4,402	10	2,494	13	1,980	13
合計		196,440	-	130,469	-	253,224	-	207,465	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	21,127
2	その他の心疾患	12,734
3	その他の神経系の疾患	12,291
4	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	10,586
5	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	8,009
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,772
7	虚血性心疾患	7,019
8	パーキンソン病	6,853
9	その他の呼吸器系の疾患	6,660
10	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	5,963

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	16,624
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,991
3	脳性麻痺及び その他の麻痺性症候群	10,490
4	関節症	9,273
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,057
6	その他の神経系の疾患	6,919
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、 検査所見で他に分類されないもの	6,487
8	その他の心疾患	5,625
9	脊椎障害(脊椎症を含む)	5,332
10	腎不全	4,153

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,718
2	糖尿病	25,731
3	高血圧性疾患	18,833
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,575
5	その他の心疾患	12,915
6	脂質異常症	11,252
7	その他の眼及び付属器の疾患	9,230
8	その他の消化器系の疾患	8,607
9	パーキンソン病	7,398
10	その他の神経系の疾患	6,780

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

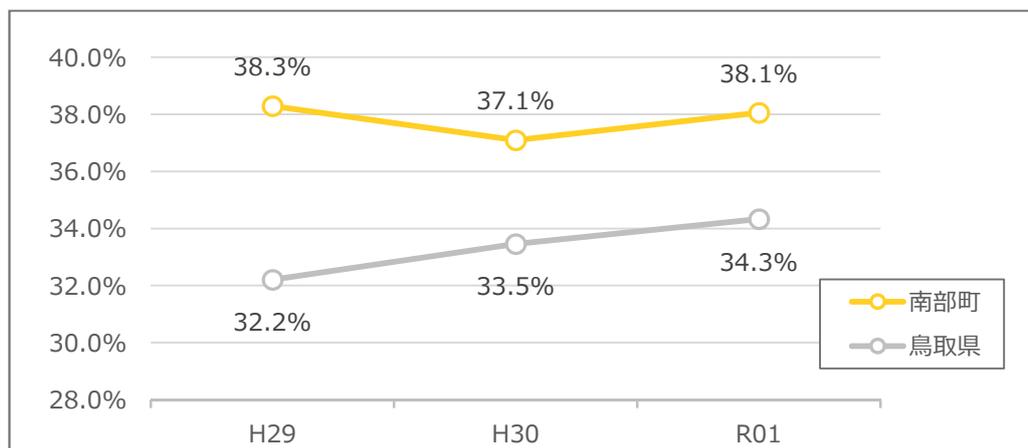
順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	18,778
2	糖尿病	18,723
3	その他の心疾患	15,611
4	脂質異常症	15,020
5	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	11,429
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,608
7	喘息	7,920
8	その他の眼及び付属器の疾患	7,522
9	炎症性多発性関節障害	7,417
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	6,678

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

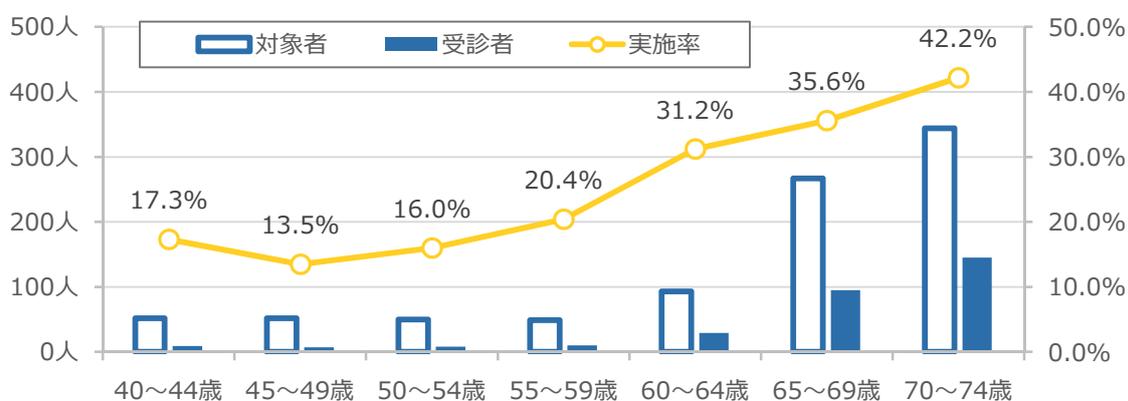
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

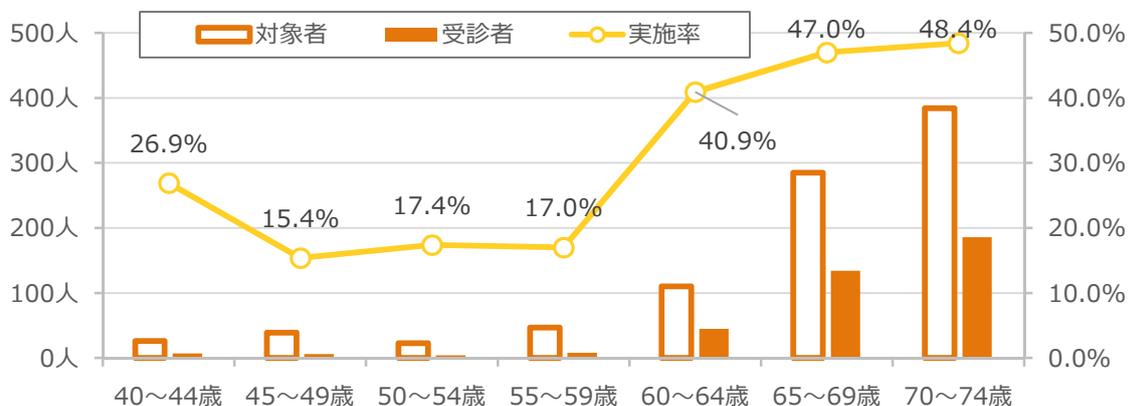
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	1,935人	741人	38.3%	32.2%	37.2%	
H30	1,871人	694人	37.1%	33.5%	37.9%	
R01	1,821人	693人	38.1%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



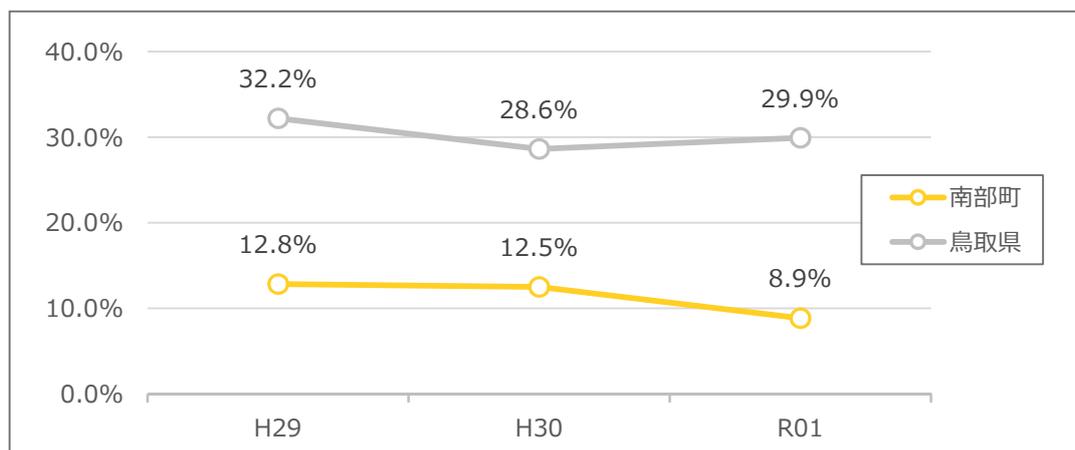
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



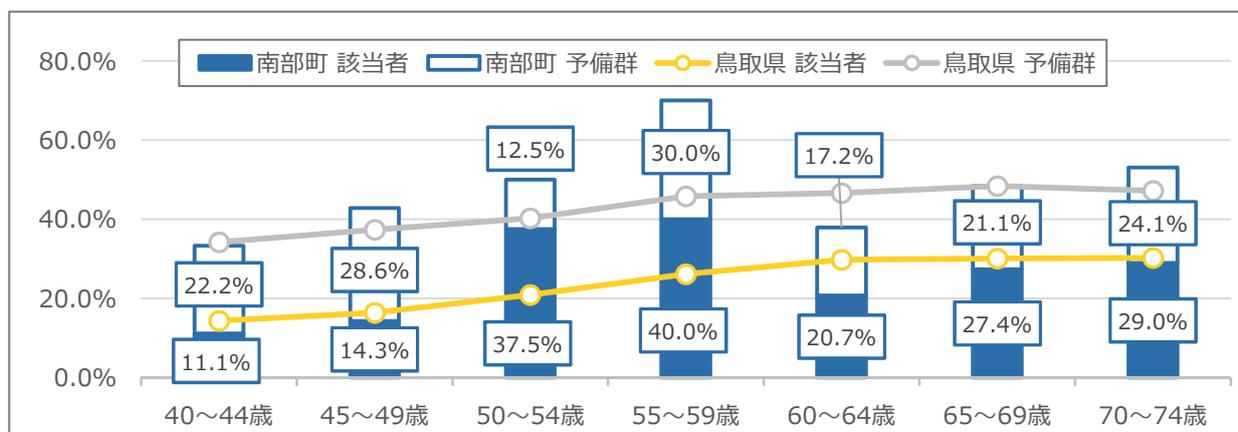
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

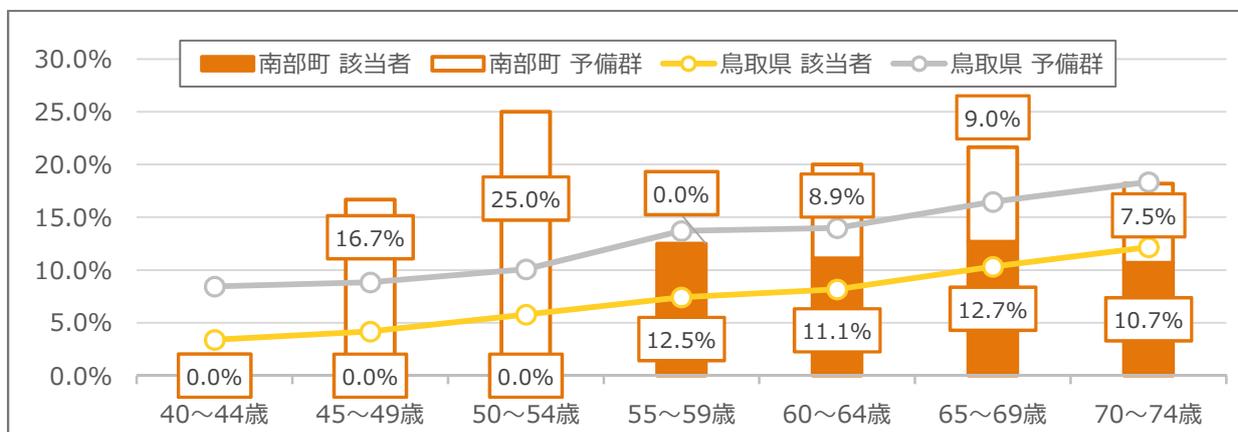
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	78人	10人	12.8%	32.2%	25.6%
H30	80人	10人	12.5%	28.6%	28.8%
R01	79人	7人	8.9%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



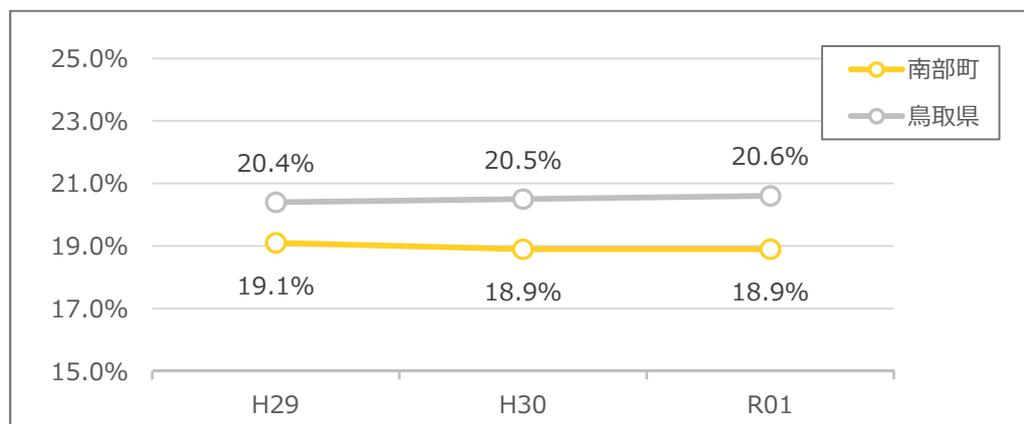
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

4. 介護の状況

■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度） （単位:円）

要介護度別	南部町	鳥取県
要支援1	8,053	10,078
要支援2	11,751	14,135
要介護1	48,334	47,457
要介護2	51,042	56,974
要介護3	89,603	88,989
要介護4	121,160	126,723
要介護5	177,079	146,152

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	南部町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	29.4%	7	23.8%
高血圧	61.5%	2	52.5%
脂質異常症	36.1%	6	31.6%
心臓病	70.1%	1	62.6%
脳血管疾患	36.5%	5	28.2%
悪性新生物	14.2%	8	10.9%
筋・骨格	59.9%	3	53.8%
精神	46.8%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・1人当たりの外来日数および外来医療費が鳥取県より高く、県内3位に入る。(P.11) ・1人当たり訪問看護療養費が高く、県内3位以内に入る。(P.17) ・男女ともに糖尿病、高血圧、脂質異常の外来医療費が鳥取県より高い。 ・男性の腎不全の外来医療費が鳥取県より高い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧の有所見者割合が高く、令和元年度は男女ともに県内で最も高い。(P.29-30) ・男性の喫煙率が鳥取県より低く、令和元年度は県内で最も低い。(P.33)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援・要介護認定者の有病状況が各疾病で鳥取県よりも高く、糖尿病と高血圧は県内で最も高い。(P.41)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣の身に付いている人が多いが、肥満、血圧のスコアが悪く、食事習慣のスコアも悪いため、食事習慣および栄養に関する事業を含めた、高血圧対策が重要であると考えられる。(P.44-46)

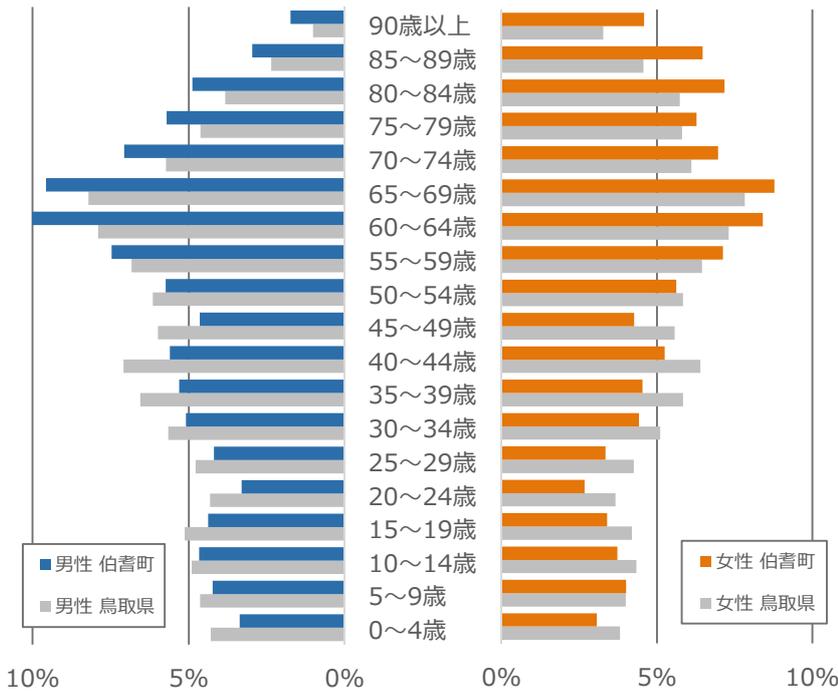
Ⅶ 各市町村の状況 – 伯耆町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
11,114人	36.3%	2,640人	23.8%	56.8歳

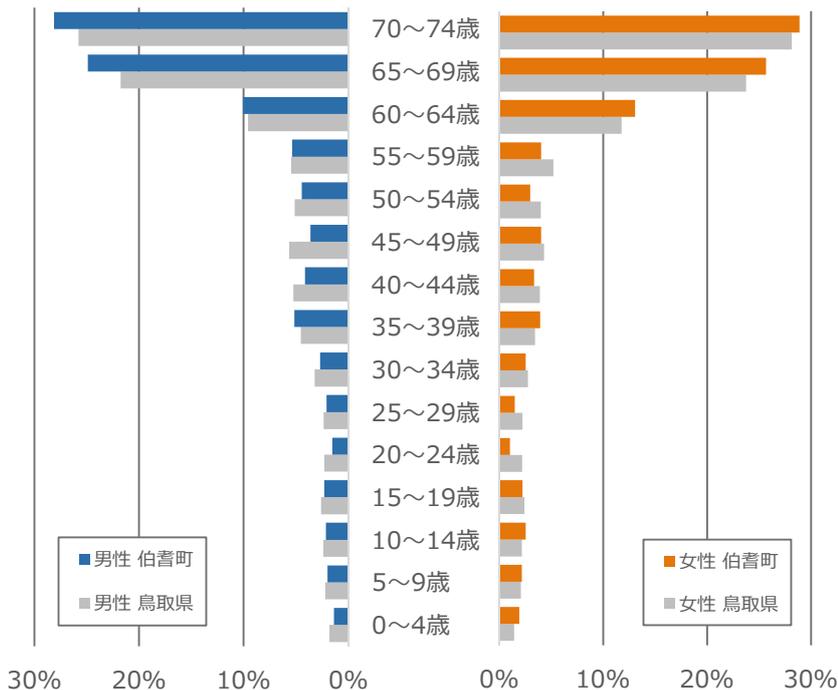
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	176人	180人
5~9歳	221人	236人
10~14歳	244人	219人
15~19歳	229人	200人
20~24歳	173人	157人
25~29歳	219人	197人
30~34歳	266人	260人
35~39歳	277人	267人
40~44歳	293人	309人
45~49歳	243人	251人
50~54歳	300人	331人
55~59歳	390人	419人
60~64歳	525人	495人
65~69歳	500人	517人
70~74歳	369人	410人
75~79歳	298人	369人
80~84歳	255人	422人
85~89歳	155人	381人
90歳以上	91人	270人
合計	5,224人	5,890人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

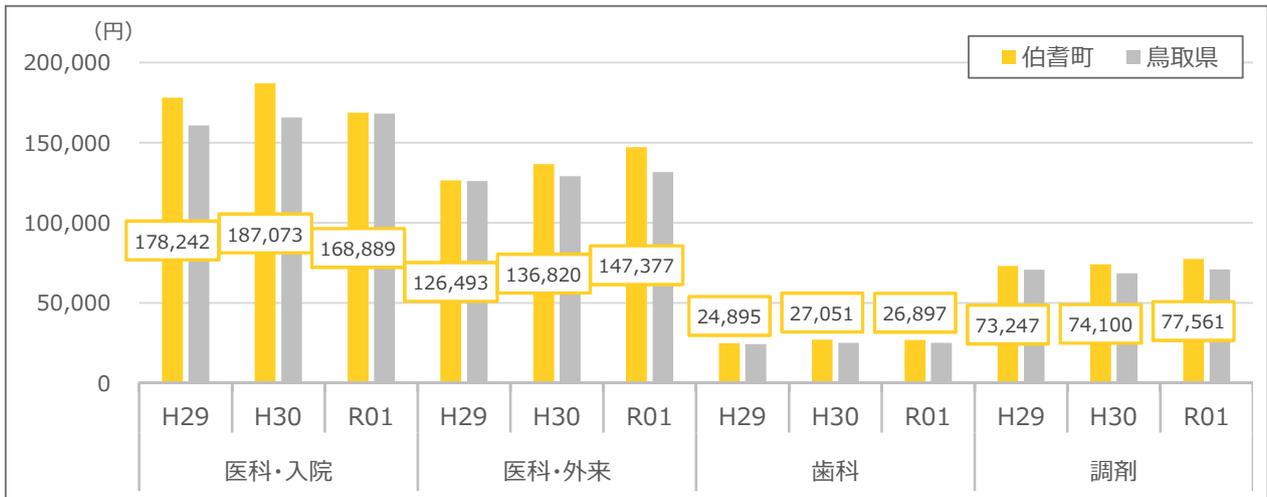


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	18人	26人
5~9歳	26人	29人
10~14歳	28人	34人
15~19歳	30人	30人
20~24歳	20人	14人
25~29歳	27人	20人
30~34歳	35人	34人
35~39歳	67人	53人
40~44歳	54人	45人
45~49歳	47人	54人
50~54歳	58人	40人
55~59歳	70人	54人
60~64歳	131人	175人
65~69歳	324人	344人
70~74歳	366人	387人
75歳以上	0人	0人
合計	1,301人	1,339人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム (平成29年度～令和元年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,567	14	751	13	8,989	11	6,520	11
2	新生物<腫瘍>	46,307	1	23,515	1	30,179	3	30,002	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,704	11	651	14	84	16	551	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	10,984	6	974	11	35,589	1	31,383	1
5	精神及び行動の障害	32,056	3	12,575	5	13,806	7	9,988	9
6	神経系の疾患	16,402	4	18,717	2	16,053	5	10,486	8
7	眼及び付属器の疾患	1,837	13	1,695	10	10,666	9	15,683	5
8	耳及び乳様突起の疾患	65	17	314	16	1,076	15	1,838	14
9	循環器系の疾患	41,136	2	17,632	3	31,551	2	22,875	3
10	呼吸器系の疾患	16,377	5	10,014	6	15,069	6	11,420	6
11	消化器系の疾患	10,661	7	5,591	8	13,147	8	9,751	10
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,336	15	219	17	3,136	12	3,270	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	8,249	10	13,313	4	9,844	10	18,584	4
14	尿路性器系の疾患	8,384	9	3,199	9	29,403	4	11,283	7
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	778	12	0	19	227	17
16	周産期に発生した病態	79	16	534	15	1	18	1	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	18	191	18	75	17	44	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,458	12	150	19	1,221	14	1,575	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	10,566	8	9,530	7	2,244	13	2,513	13
合計		211,167	-	120,343	-	222,132	-	187,995	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（平成29年度～令和元年度）

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,483
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	11,689
3	その他の呼吸器系の疾患	10,504
4	脳梗塞	9,954
5	その他の内分泌、 栄養及び代謝障害	9,218
6	その他の心疾患	9,077
7	その他の神経系の疾患	9,048
8	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	8,795
9	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	8,202
10	その他の循環器系の疾患	7,933

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	7,532
2	骨折	7,405
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,286
4	その他の神経系の疾患	7,094
5	パーキンソン病	6,539
6	関節症	6,405
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	5,183
8	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	4,719
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	4,186
10	脳梗塞	3,654

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	24,671
2	糖尿病	24,260
3	高血圧性疾患	15,550
4	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	11,773
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,760
6	その他の心疾患	9,285
7	その他の眼及び付属器の疾患	8,217
8	脂質異常症	8,174
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,364
10	その他の神経系の疾患	7,220

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

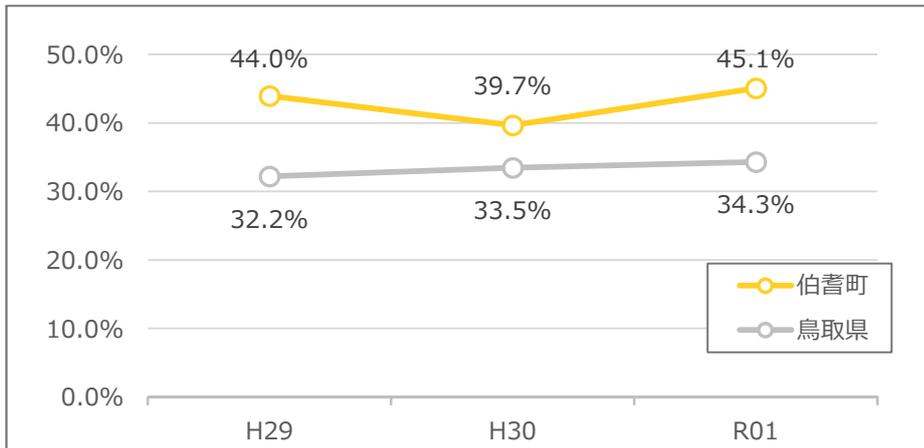
順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,772
2	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	14,470
3	高血圧性疾患	13,075
4	脂質異常症	13,052
5	その他の眼及び付属器の疾患	11,106
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	10,608
7	腎不全	7,523
8	その他の心疾患	6,138
9	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	5,062
10	骨の密度及び構造の障害	4,698

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

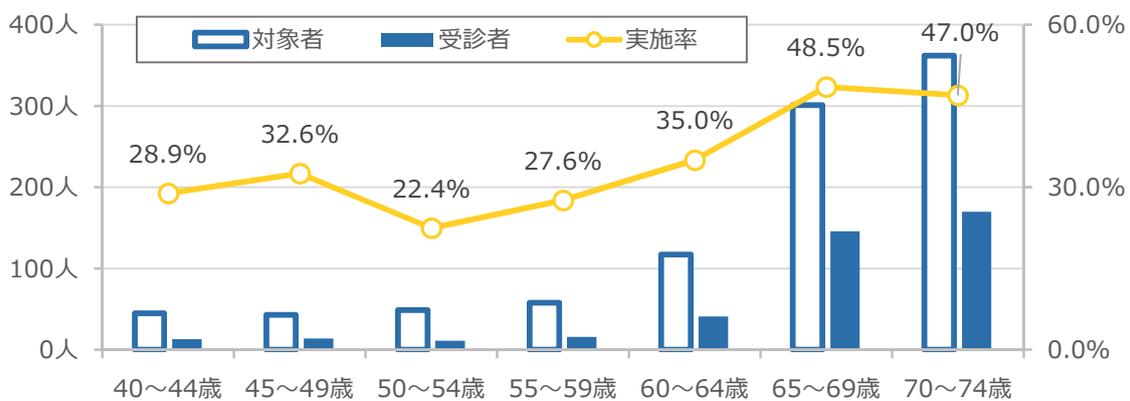
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

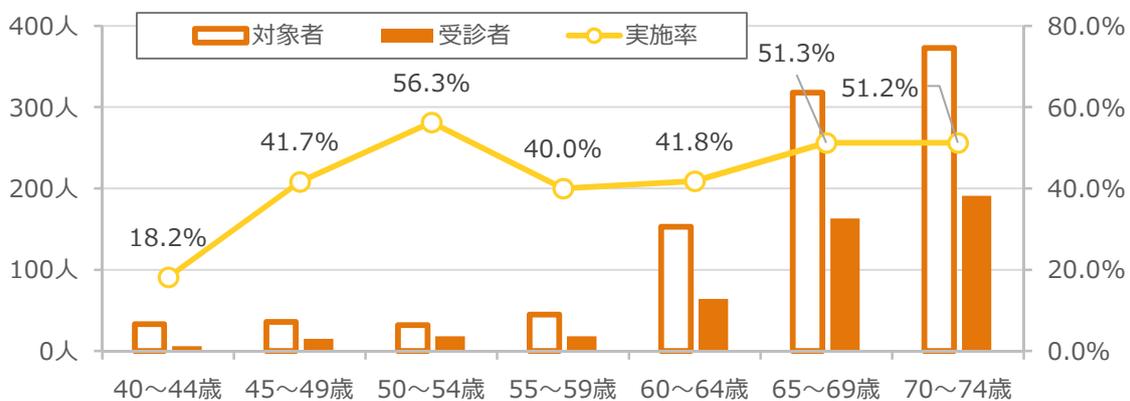
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	2,106人	926人	44.0%	32.2%	37.2%	
H30	2,020人	801人	39.7%	33.5%	37.9%	
R01	1,965人	886人	45.1%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



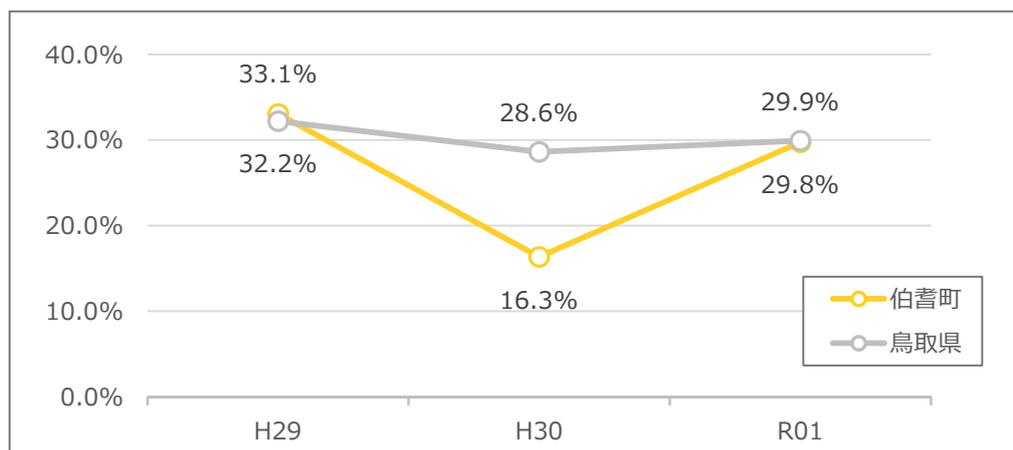
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



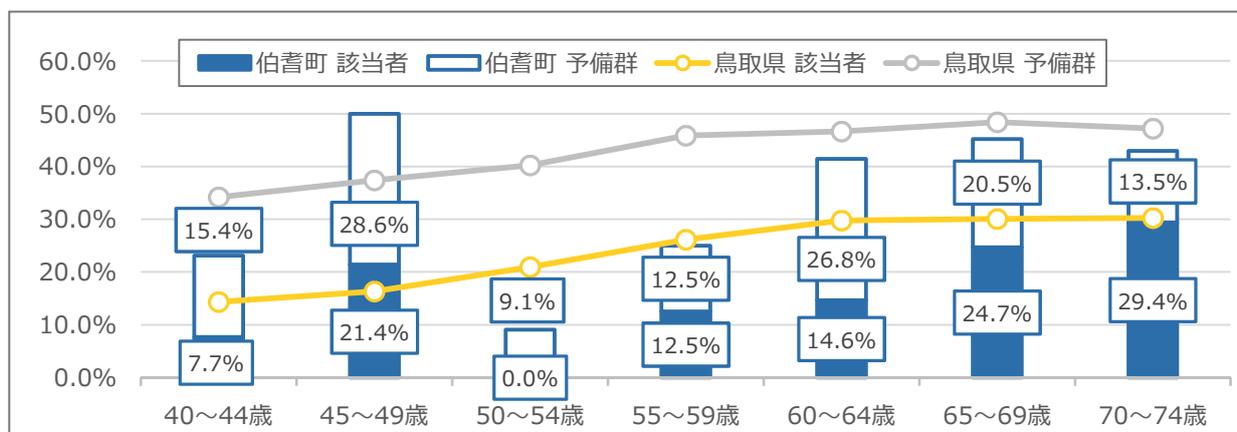
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

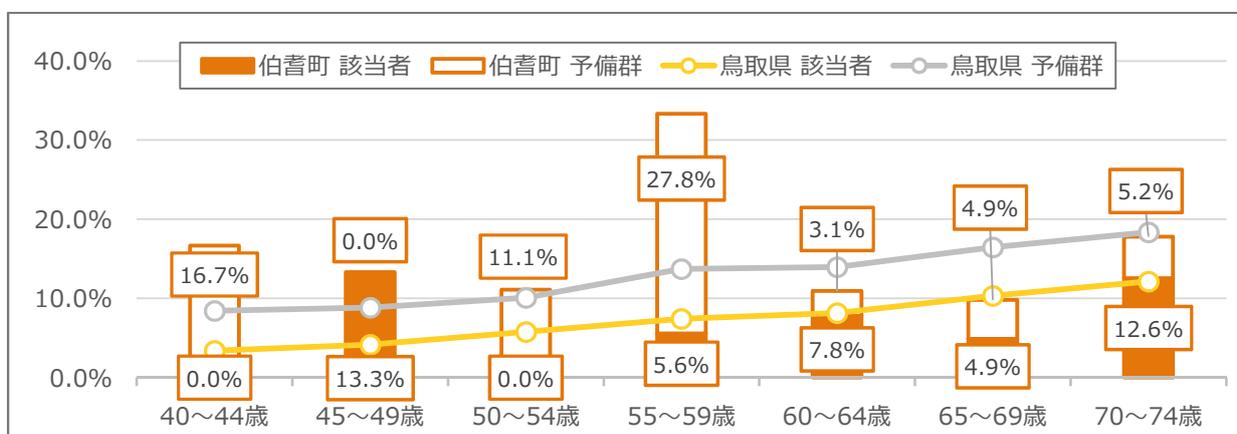
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	121人	40人	33.1%	32.2%	25.6%
H30	98人	16人	16.3%	28.6%	28.8%
R01	121人	36人	29.8%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



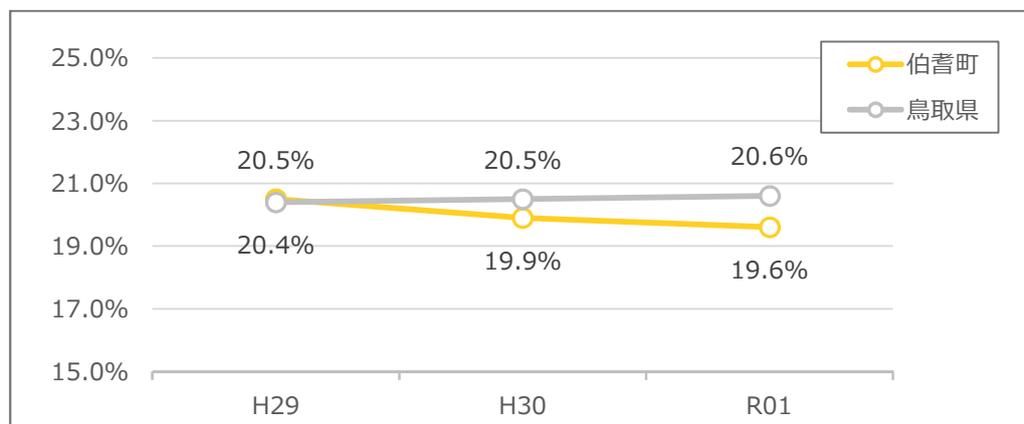
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

4. 介護の状況

■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

（単位：円）

要介護度別	伯耆町	鳥取県
要支援1	9,868	10,078
要支援2	14,632	14,135
要介護1	47,638	47,457
要介護2	57,469	56,974
要介護3	90,909	88,989
要介護4	147,217	126,723
要介護5	168,392	146,152

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	伯耆町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	21.9%	7	23.8%
高血圧	53.6%	3	52.5%
脂質異常症	33.8%	6	31.6%
心臓病	63.4%	1	62.6%
脳血管疾患	33.9%	5	28.2%
悪性新生物	10.7%	8	10.9%
筋・骨格	56.1%	2	53.8%
精神	36.9%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・1人当たり外来日数および外来医療費が鳥取県よりやや高い。(P.11) ・気管・気管支及び肺の悪性新生物の医療費が鳥取県より高く、特に女性は非常に高い。 ・男女ともに糖尿病、高血圧、脂質異常の外来医療費が鳥取県より高い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・男女ともに毎日飲酒している人の割合が高い。(P.37-38) ・運動習慣のない人が、女性は鳥取県よりも低い。(P.36)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たり介護給付費は、要支援1～要介護3では鳥取県と差がないものの、要介護4～5では鳥取県より高い。
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の医療費が高い傾向にあり、特に要介護4～5の1件当たり介護給付費が鳥取県より高いため、生活習慣病の重症化予防対策および介護予防の全体的な対策が必要であると考えられる。 ・飲酒習慣の健康スコアが悪いため、アルコールに関する事業を検討することが重要であると考えられる。(P.46)

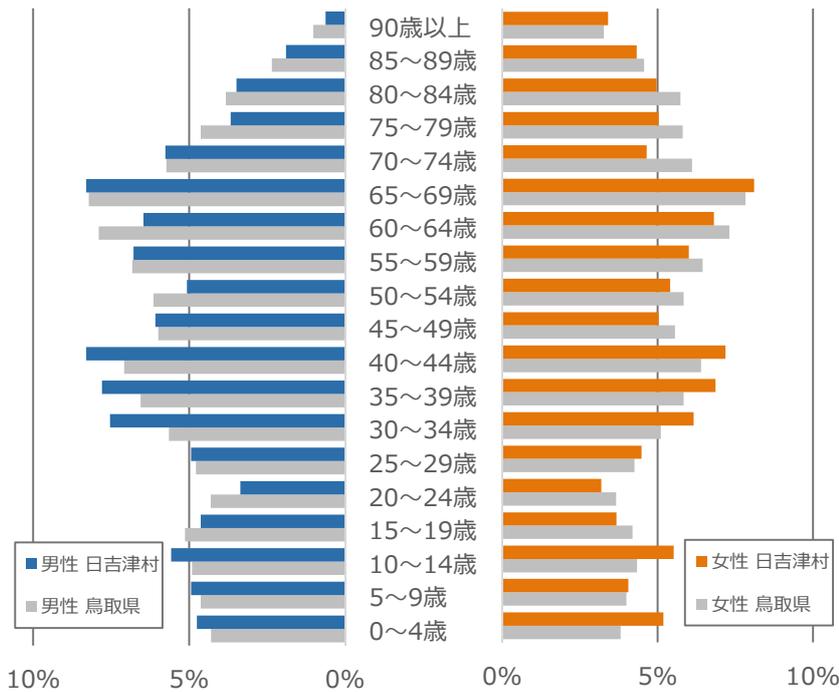
Ⅶ 各市町村の状況 - 日吉津村

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,429人	27.4%	716人	20.9%	56.2歳

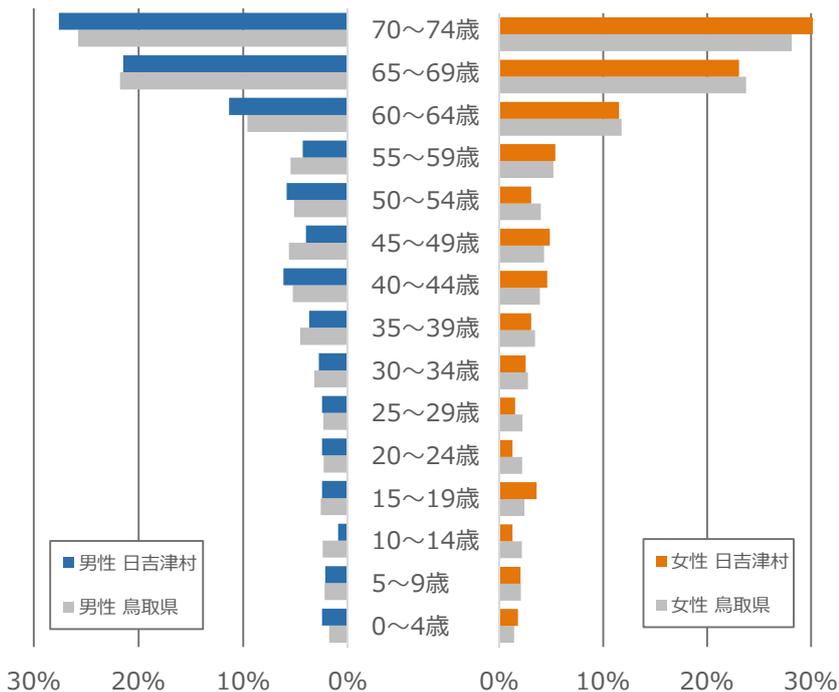
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	75人	96人
5~9歳	78人	75人
10~14歳	88人	102人
15~19歳	73人	68人
20~24歳	53人	59人
25~29歳	78人	83人
30~34歳	119人	114人
35~39歳	123人	127人
40~44歳	131人	133人
45~49歳	96人	93人
50~54歳	80人	100人
55~59歳	107人	111人
60~64歳	102人	126人
65~69歳	131人	150人
70~74歳	91人	86人
75~79歳	58人	93人
80~84歳	55人	92人
85~89歳	30人	80人
90歳以上	10人	63人
合計	1,578人	1,851人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

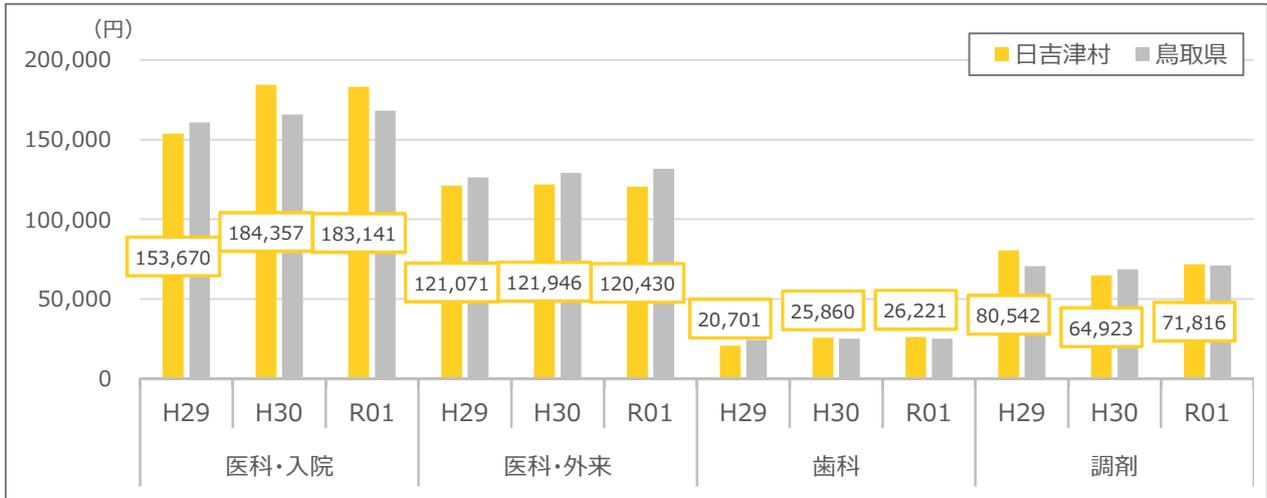


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	8人	7人
5~9歳	7人	8人
10~14歳	3人	5人
15~19歳	8人	14人
20~24歳	8人	5人
25~29歳	8人	6人
30~34歳	9人	10人
35~39歳	12人	12人
40~44歳	20人	18人
45~49歳	13人	19人
50~54歳	19人	12人
55~59歳	14人	21人
60~64歳	37人	45人
65~69歳	70人	90人
70~74歳	90人	118人
75歳以上	0人	0人
合計	326人	390人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム (平成29年度～令和元年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	内科・入院				内科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,620	11	5,068	10	3,794	12	8,652	11
2	新生物<腫瘍>	22,913	5	27,833	1	32,565	1	15,294	6
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,298	10	2,473	11	336	16	4,103	12
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	981	14	576	14	31,054	2	29,403	1
5	精神及び行動の障害	38,952	1	21,635	2	17,141	4	15,825	4
6	神経系の疾患	36,798	2	19,400	3	13,536	7	10,762	10
7	眼及び付属器の疾患	1,166	13	515	15	7,656	10	13,377	7
8	耳及び乳様突起の疾患	0	15	183	19	597	15	1,048	16
9	循環器系の疾患	18,481	7	16,921	4	27,581	3	18,038	3
10	呼吸器系の疾患	24,305	3	9,129	7	16,169	5	11,803	8
11	消化器系の疾患	19,733	6	10,960	6	14,499	6	11,058	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0	15	1,459	12	6,022	11	3,363	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	7,026	8	12,344	5	7,960	9	15,412	5
14	尿路性器系の疾患	3,996	9	6,639	9	8,814	8	20,936	2
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	15	620	13	0	18	161	17
16	周産期に発生した病態	0	15	360	16	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	15	250	18	16	17	57	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,526	12	318	17	1,376	14	1,422	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	23,070	4	8,355	8	2,109	13	2,654	14
合計		203,865	-	145,038	-	191,226	-	183,367	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	28,440
2	その他の呼吸器系の疾患	19,407
3	骨折	17,711
4	その他の消化器系の疾患	15,845
5	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	14,851
6	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	14,795
7	その他の精神及び行動の障害	9,305
8	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	9,289
9	脳性麻痺及び その他の麻痺性症候群	7,853
10	その他の脳血管疾患	6,231

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	17,692
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	14,037
3	その他の心疾患	12,443
4	白血病	11,178
5	その他の消化器系の疾患	7,852
6	その他の筋骨格系及び 結合組織の疾患	7,006
7	骨折	6,483
8	その他の呼吸器系の疾患	5,498
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,355
10	悪性リンパ腫	4,525

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	17,669
2	糖尿病	16,101
3	その他の心疾患	11,716
4	高血圧性疾患	10,459
5	脂質異常症	9,627
6	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	9,421
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,405
8	その他の消化器系の疾患	8,488
9	その他の神経系の疾患	7,843
10	その他の眼及び付属器の疾患	6,165

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

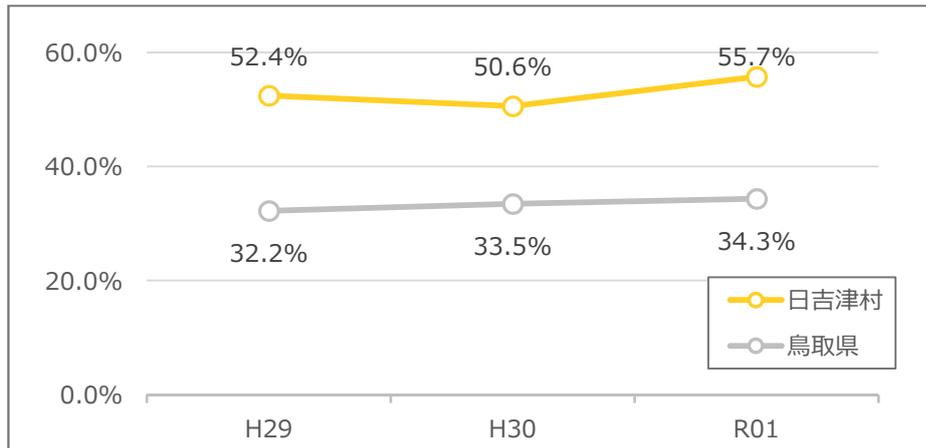
順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,113
2	糖尿病	15,449
3	脂質異常症	12,108
4	高血圧性疾患	10,585
5	その他の眼及び付属器の疾患	10,058
6	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	9,492
7	悪性リンパ腫	6,086
8	喘息	6,003
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	5,654
10	その他の消化器系の疾患	5,400

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

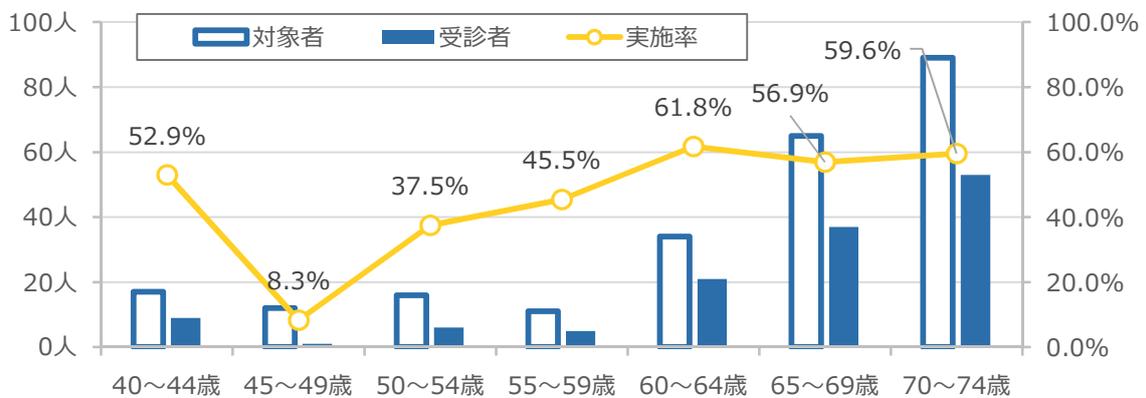
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

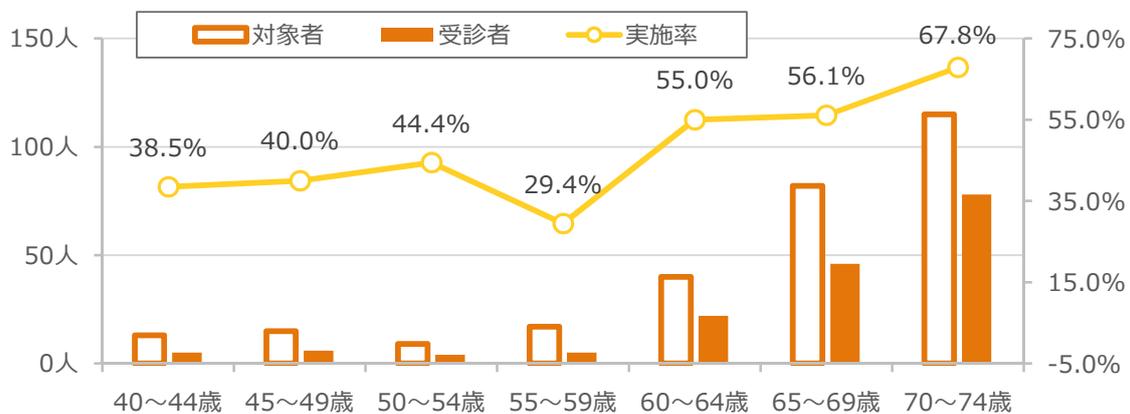
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	542人	284人	52.4%	32.2%	37.2%	
H30	524人	265人	50.6%	33.5%	37.9%	
R01	535人	298人	55.7%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



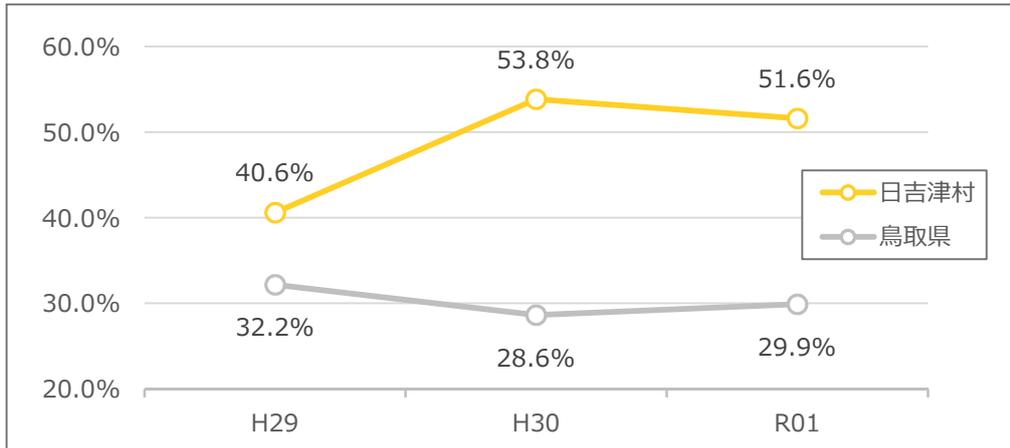
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



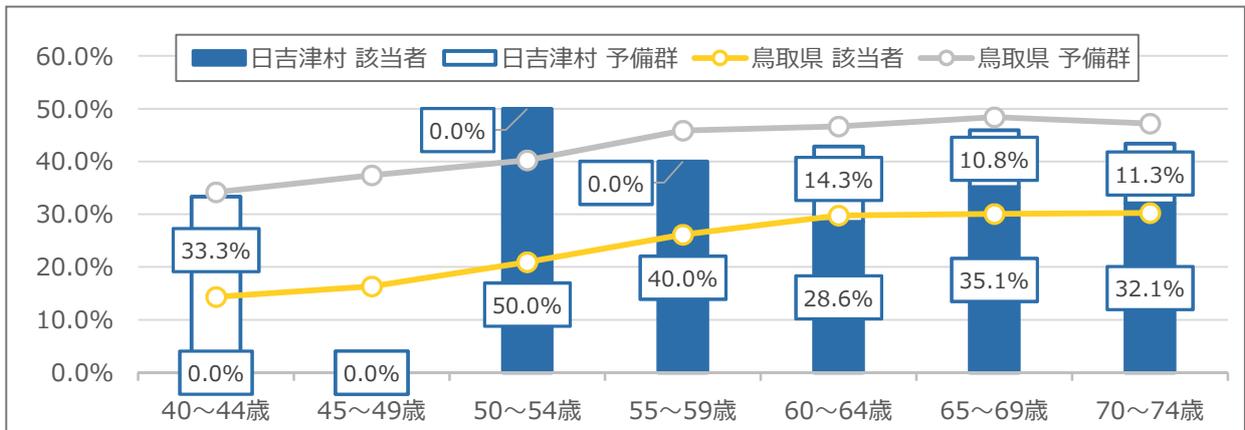
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

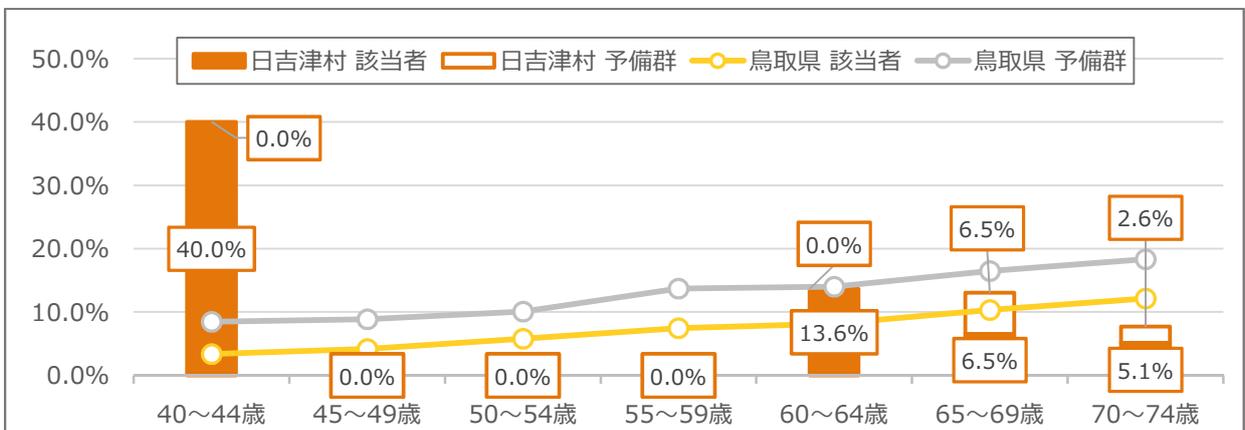
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	32人	13人	40.6%	32.2%	25.6%
H30	26人	14人	53.8%	28.6%	28.8%
R01	31人	16人	51.6%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



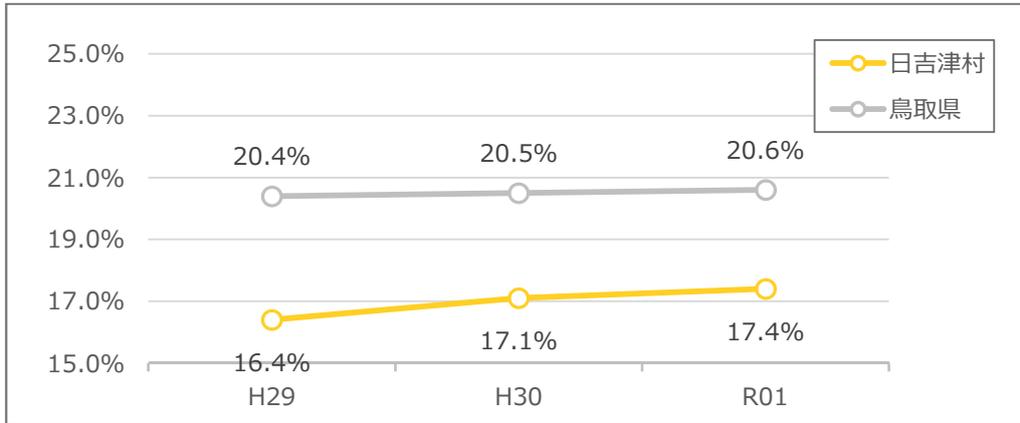
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

4. 介護の状況

■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）

（単位:円）

要介護度別	日吉津村	鳥取県
要支援1	7,231	10,078
要支援2	13,809	14,135
要介護1	51,432	47,457
要介護2	57,620	56,974
要介護3	83,850	88,989
要介護4	94,838	126,723
要介護5	108,375	146,152

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	日吉津村		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	17.8%	7	23.8%
高血圧	49.5%	2	52.5%
脂質異常症	34.9%	5	31.6%
心臓病	61.7%	1	62.6%
脳血管疾患	30.3%	6	28.2%
悪性新生物	7.1%	8	10.9%
筋・骨格	44.3%	3	53.8%
精神	36.4%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・1人当たり入院日数、医療費ともに県内で上位5位に入る。(P.10) ・循環器系の医療費が鳥取県より低く、特に男性の医療費が低い。 ・男性の新生物の入院医療費が鳥取県より非常に低い。 ・男性の高血圧、糖尿病の医療費が鳥取県より低く、特に腎不全が非常に低い。 ・女性の糖尿病、脂質異常の医療費が鳥取県よりやや高く、特に腎不全が高い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率、特定保健指導実施率ともに継続的に県内で上位にいる。(P.23-25) ・女性の血圧の有所見者割合が鳥取県よりやや低い。(P.30)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援・要介護認定者の有病状況において、筋骨格、がんが鳥取県より低く、県内で最も低い。(P.42)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣が身に付いている人が多いが、血糖のスコアが悪い人が県内で最も多いため、糖尿病対策が必要であると考えられる。(P.44-45) ・特定健診の質問票で男性の喫煙率が高く、気管・気管支及び肺の悪性新生物の医療費が高いため、禁煙対策事業を検討することが必要であると思われる。

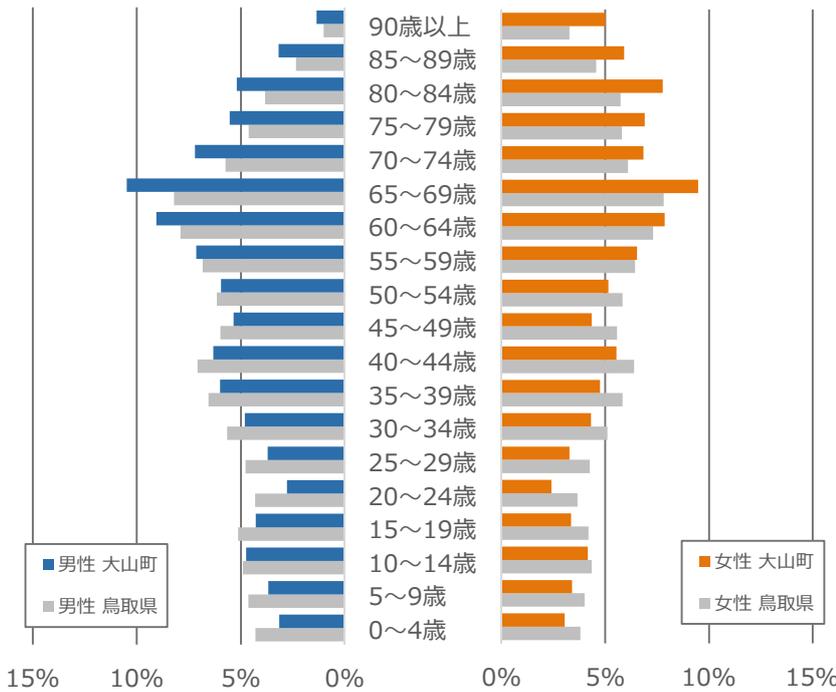
Ⅶ 各市町村の状況 - 大山町

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
16,465人	37.7%	4,325人	26.3%	55.9歳

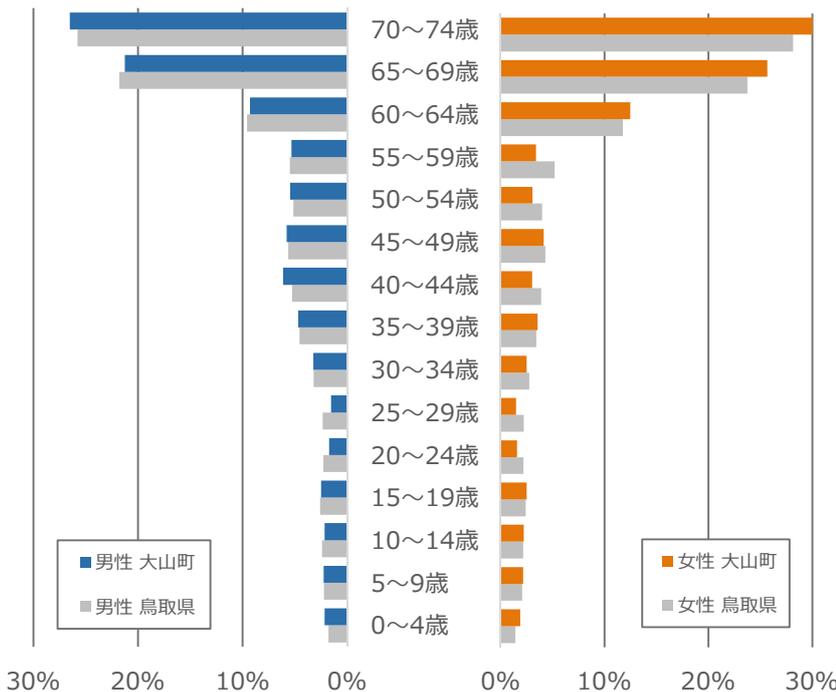
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和元年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	247人	263人
5～9歳	288人	293人
10～14歳	371人	360人
15～19歳	334人	290人
20～24歳	218人	208人
25～29歳	290人	283人
30～34歳	376人	373人
35～39歳	469人	410人
40～44歳	494人	479人
45～49歳	418人	376人
50～54歳	465人	446人
55～59歳	558人	565人
60～64歳	708人	680人
65～69歳	819人	820人
70～74歳	563人	592人
75～79歳	432人	598人
80～84歳	406人	673人
85～89歳	249人	511人
90歳以上	106人	434人
合計	7,811人	8,654人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

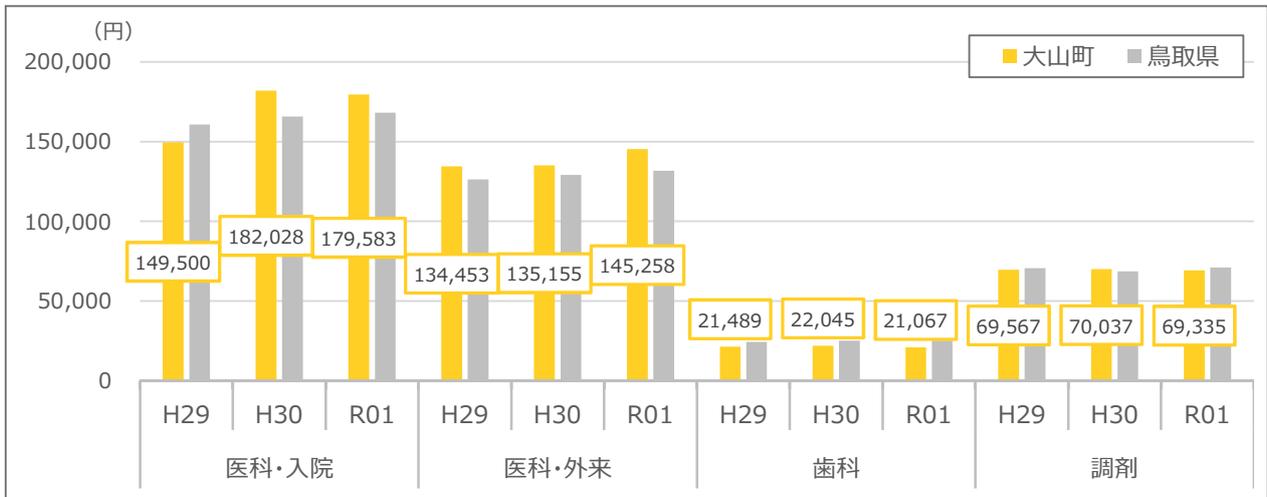


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	50人	38人
5～9歳	52人	44人
10～14歳	50人	45人
15～19歳	58人	51人
20～24歳	40人	32人
25～29歳	36人	30人
30～34歳	75人	51人
35～39歳	108人	72人
40～44歳	142人	61人
45～49歳	134人	84人
50～54歳	126人	62人
55～59歳	123人	69人
60～64歳	215人	251人
65～69歳	492人	516人
70～74歳	614人	604人
75歳以上	0人	0人
合計	2,315人	2,010人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和元年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費の年次推移（平成29年度～令和元年度）



出典:国保総合システム (平成29年度～令和元年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,736	13	705	15	4,735	11	5,196	11
2	新生物<腫瘍>	48,038	1	29,620	1	41,807	1	28,207	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,539	14	53	18	2,140	14	2,140	14
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,951	11	1,839	12	29,919	4	26,691	2
5	精神及び行動の障害	26,351	3	11,903	5	9,543	9	9,892	10
6	神経系の疾患	15,521	4	20,945	2	9,694	8	12,703	7
7	眼及び付属器の疾患	2,863	12	1,529	13	11,662	5	12,225	8
8	耳及び乳様突起の疾患	133	18	672	16	755	16	1,066	16
9	循環器系の疾患	33,933	2	16,332	3	30,251	3	23,583	3
10	呼吸器系の疾患	10,412	6	10,276	6	10,339	7	13,491	6
11	消化器系の疾患	13,105	5	4,572	8	11,170	6	10,306	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,573	16	1,866	11	3,245	12	3,075	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,062	8	15,318	4	8,154	10	17,345	5
14	尿路性器系の疾患	6,284	9	3,426	9	35,144	2	18,463	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	2,382	10	0	19	138	17
16	周産期に発生した病態	2,245	15	518	17	71	18	5	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	613	17	0	19	174	17	57	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,015	10	1,341	14	1,551	15	2,554	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,579	7	7,382	7	2,334	13	1,845	15
合計		191,952	-	130,679	-	212,687	-	188,983	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成29年度～令和元年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,571
2	その他の心疾患	11,390
3	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	8,989
4	悪性リンパ腫	8,719
5	その他の消化器系の疾患	7,827
6	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	6,986
7	虚血性心疾患	6,788
8	脳梗塞	6,509
9	その他の神経系の疾患	6,438
10	神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	6,340

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	12,580
2	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	10,073
3	その他の呼吸器系の疾患	7,809
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,010
5	脳梗塞	5,732
6	骨折	5,637
7	脳性麻痺及び その他の麻痺性症候群	5,483
8	関節症	4,833
9	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	4,274
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,207

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	31,172
2	糖尿病	21,890
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,351
4	高血圧性疾患	14,304
5	気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	12,981
6	その他の心疾患	10,571
7	その他の眼及び付属器の疾患	9,310
8	脂質異常症	6,656
9	その他の消化器系の疾患	5,877
10	その他の神経系の疾患	5,589

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

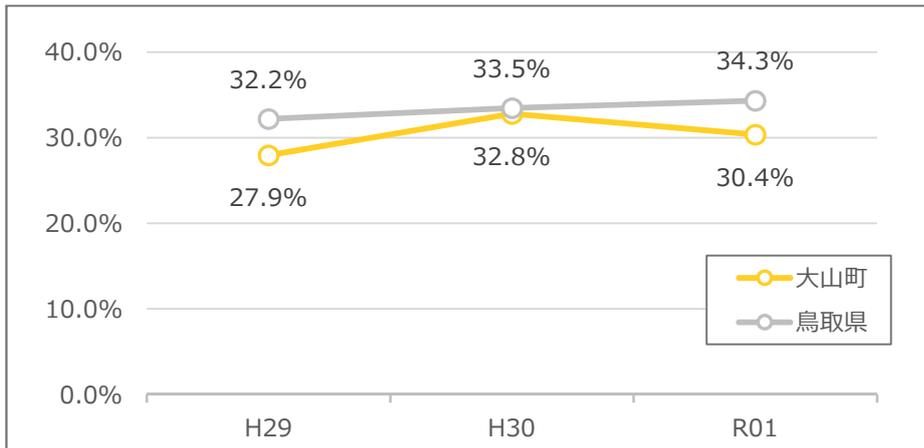
順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,813
2	高血圧性疾患	15,765
3	糖尿病	14,859
4	脂質異常症	9,676
5	その他の眼及び付属器の疾患	9,078
6	喘息	7,369
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,662
8	白血病	5,807
9	その他の神経系の疾患	5,527
10	気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	5,504

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

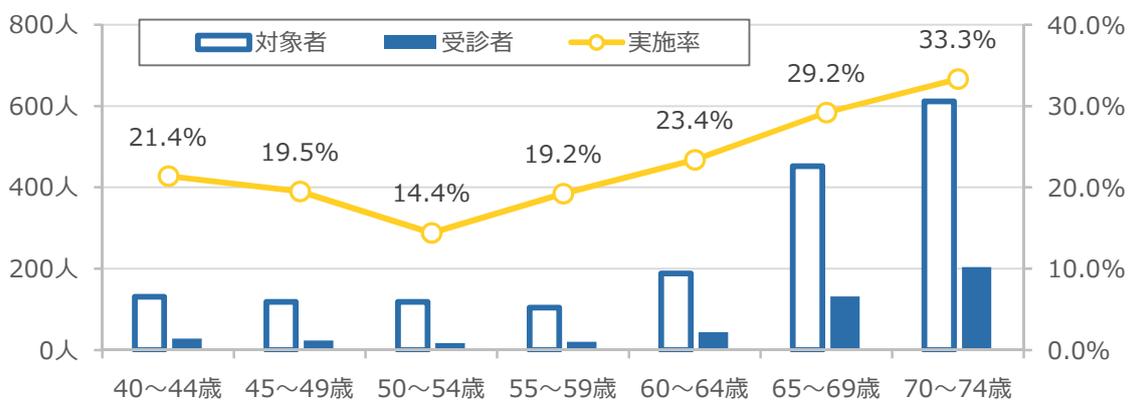
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査受診率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

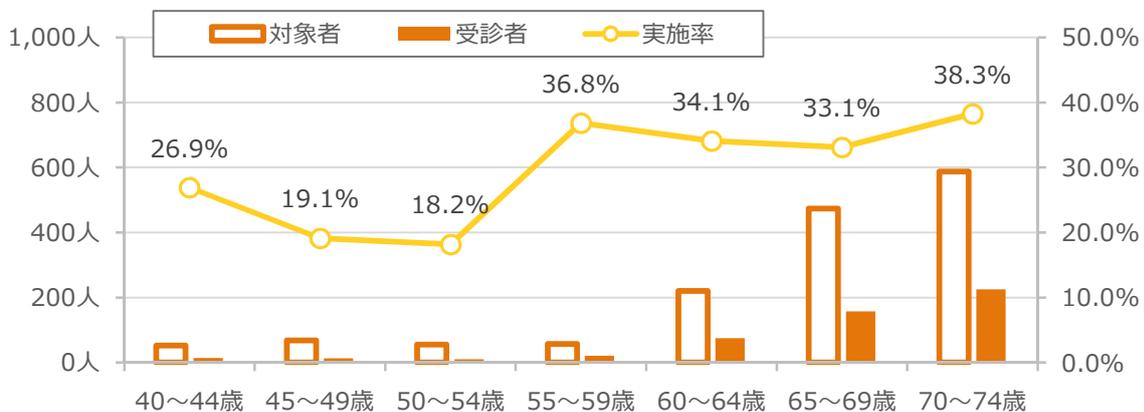
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H29	3,399人	950人	27.9%	32.2%	37.2%	
H30	3,300人	1,082人	32.8%	33.5%	37.9%	
R01	3,237人	983人	30.4%	34.3%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



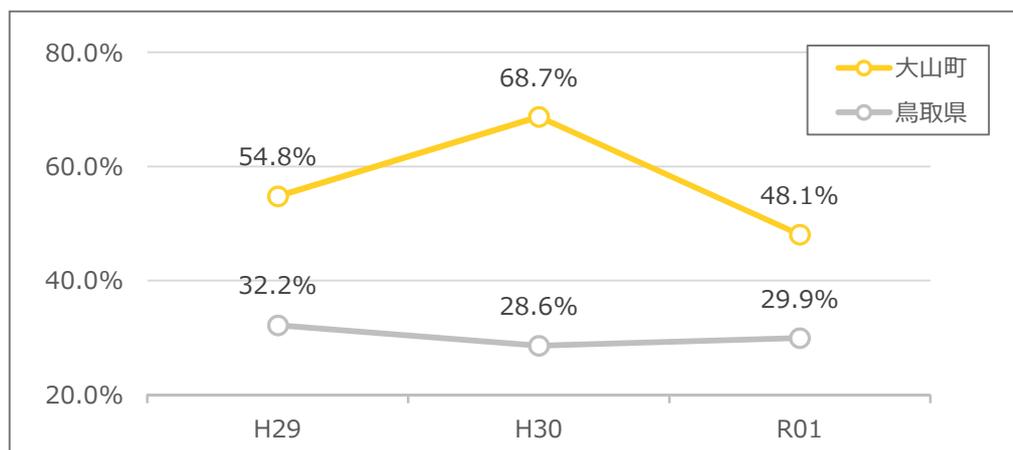
【女性】年齢階層別特定健康診査受診率の状況（令和元年度）



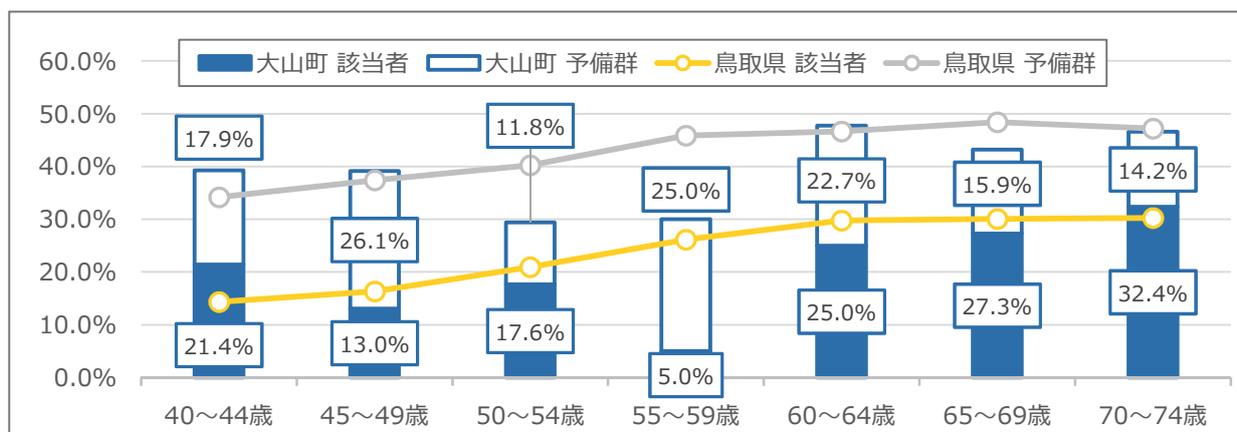
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率の年次推移（平成29年度～令和元年度）

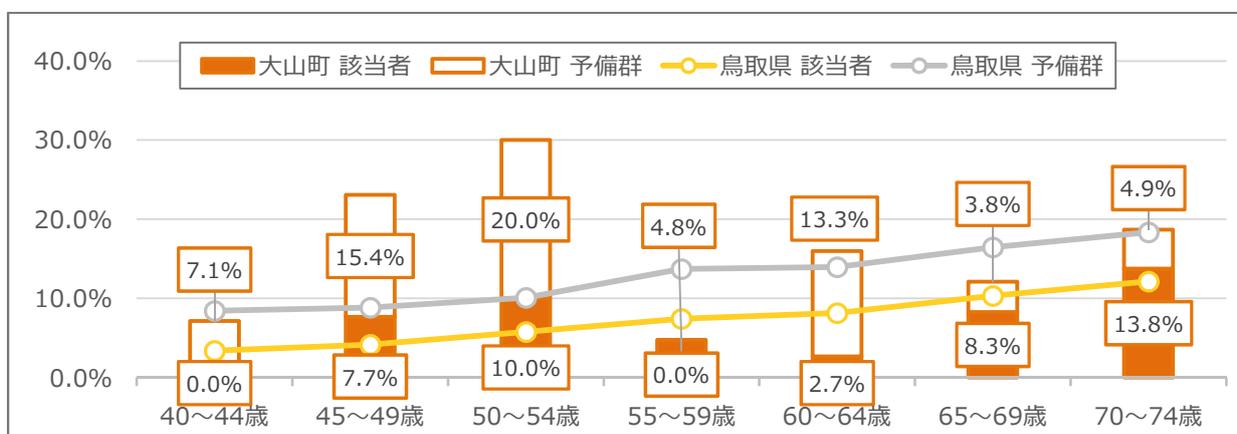
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H29	115人	63人	54.8%	32.2%	25.6%
H30	147人	101人	68.7%	28.6%	28.8%
R01	104人	50人	48.1%	29.9%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



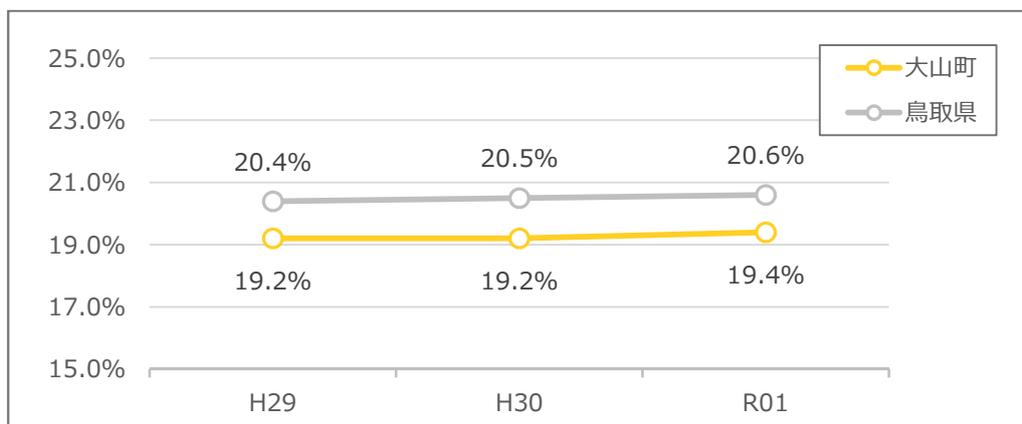
■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者割合（令和元年度）



出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

4. 介護の状況

■ 要介護認定率の年次推移（平成29年度～令和元年度）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和元年度）（単位:円）

要介護度別	大山町	鳥取県
要支援1	14,835	10,078
要支援2	17,207	14,135
要介護1	49,732	47,457
要介護2	60,644	56,974
要介護3	107,744	88,989
要介護4	171,943	126,723
要介護5	167,388	146,152

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和元年度）

疾病名	大山町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	16.9%	7	23.8%
高血圧	50.7%	2	52.5%
脂質異常症	26.9%	6	31.6%
心臓病	60.1%	1	62.6%
脳血管疾患	27.3%	5	28.2%
悪性新生物	8.1%	8	10.9%
筋・骨格	50.6%	3	53.8%
精神	34.6%	4	41.3%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科受診率が県内で最も低い。(P.16) ・1人当たり訪問看護療養費（3年平均）が県内で最も高い。(P.17) ・呼吸器系の医療費が、男性は鳥取県より低い、女性は鳥取県より高い。 ・男女ともに腎不全の医療費が鳥取県より高い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導実施率が県内でも高く、直近2年間は上位3位に入る。(P.25) ・男女ともに喫煙率が鳥取県よりやや低い傾向にある。(P.33-34)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別介護給付費が、全要介護度で鳥取県より高い。 ・要支援・要介護認定者の有病状況が、各疾病で鳥取県より低く、特に糖尿病は県内で最も低い。(P.41)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒習慣のスコアが悪く、肝機能のスコアが悪い人が多いため、飲酒習慣を含めた食事習慣の見直しが必要であると考えられる。(P.45-46)